

経済学研究科 公共政策プログラム



HITOTSUBASHI UNIVERSITY

公共政策プログラム

「政策に関わる仕事をしたい！」という学生よ集まれ

- 国家公務員
- 地方公務員
- シンクタンク等研究機関
- 政策関連の仕事を行う企業
- NPO・NGO, マスコミ
- 国際エコノミスト
- 研究者 などになることを目指す学生へ

なぜ公共政策プログラムなのか？

- 現代は政府が素早い政策的対応を求められる社会。
- また民間でも、民営化・PFI・民間委託などにより、政策に関わるビジネスは増えている。
- 今後日本でも、緻密で説得的な政策分析を行える能力への需要は公共部門でも民間部門でも増えていく。
- しかし卒業して仕事を始めると、レベルの高い政策分析を行う能力を基礎から身につけることは難しい...
- そうだ！「4年＋1年」で、そのようなトレーニングを受け、修士号を取得できる公共政策プログラムに行こう。

なぜ公共政策プログラムなのか？

- 公共政策プログラムの修了者の進路
 - 経済産業省・財務省・厚生労働省
 - 神奈川県庁
 - 野村総研・日本総研
 - 三井物産・日興シティーグループ証券会社
 - カリヨン銀行
 - 日本放送協会（NHK）
 - 博士課程

公共政策プログラムのカリキュラム（１）

公務員志望（例）

シンクタンク志望（例）

10
単位

選択必修
(専門)

公共経済学

公共政策論

公共支出論

応用マクロ経済学

地方財政論

産業経済学

公共政策論

国際経済学

租税理論

金融ファイナンス

12
単位

必修

大学院ゼミ、コンサルティング・プロジェクト、ワークショップ

10
単位

選択必修
(基礎)

基礎科目（理論）：中級または上級のミクロ経済学、マクロ経済学、
計量経済学の中から 8 単位

基礎科目（統計）：統計調査入門またはデータ分析入門から 2 単位

公共政策プログラムのカリキュラム (2)

～コンサルティング・プロジェクト～

- 政策分析を実際に行ってみる プロフェッショナル・トレーニング (☞ 一種のインターンシップ)
- 社会に出て行って、仮想的にコンサルティングの仕事を請け負い、約半年かけて30ページ程度の報告書を完成させ、提出するプロジェクト。

<https://www.ipp.hit-u.ac.jp/consultingproject/>



公共政策プログラムのカリキュラム (3)

～コンサルティング・プロジェクト～

- これまでのテーマ例
 - 自治体病院の非効率性分析（国立社会保障・人口問題研究所）
 - 自治体の地域開発事業におけるリスク管理（野村総研）
 - 国債管理政策の望ましい在り方（財務省財務総合政策研究所）
 - 保育所制度の望ましい在り方（日本経済研究センター）
 - 日本の航空産業の競争政策（公正取引委員会競争政策研究センター）
 - 日本におけるPFI 活用の問題点と改善案（三井物産戦略研究所）
 - リサイクルに関する実証分析（国立環境研究所）
 - 一宮市の活性化政策（愛知県一宮市長）
 - 埼玉県における小児医療の集約化・重点化（埼玉県）
 - 介護保険サービスにおける地域間格差（医療経済研究機構）
 - 途上国におけるリスク・シェアリングの仕組み（国連）

公共政策プログラムのカリキュラム (5)

～コンサルティング・プロジェクト～

＜受入機関の担当者の声＞

- おもしろい企画だと思います。学生の関心事項やレベルと企業のニーズを合致させるようにすることは、中々ご苦勞がおりないのではないかとと思いますが、是非、続けられたらよろしいと思います。
- 自治体が持つ課題を、自治体の協力を得ながら学生の立場で調査研究し、何らかの提案まで思考を高めることは、その学生の将来にとって有意義な体験であり、また自治体にとっても、しがらみのない純粋で新鮮な施策発掘の手段として今後も継続すべきものと考えています。
- 当研究所の研究員に対しても良い刺激になりました。今後も受け入れますのでよろしくお願いします。

公共政策プログラムのカリキュラム（４）

～コンサルティング・プロジェクト～

- コンサルティング・プロジェクトは約１年かけて、ゆっくり進められ、修士論文の完成につながる。
- １年目夏休み：プロジェクト・テーマに関する基礎研究
- １年目秋冬学期：ワークショップに参加し、プロジェクトの準備を進めながら、受入機関を探し、具体的な課題を設定（☞ 課題が決まったら、調査研究を開始）
- ２年目春夏学期：ワークショップでの報告と調査研究の改善
- ２年目夏休み：最終報告書の完成
- ２年目秋冬学期：修士論文の完成にむけて発展

一橋大学経済学研究科 公共政策プログラム 2004年4月スタート

- コンサルティング・プロジェクトは、2005年に設立された国際・公共政策大学院 公共経済プログラムでも必修となっており、ワークショップ等は共同で開催しています。

国際・公共政策大学院：社会人1年課程と一般の2年課程からなる専門職大学院。現実の政策の分析能力・立案能力の向上を目指した少数精鋭の教育を行う。公共経済プログラムは、毎年15～20名の新入生を受け入れています。

ホームページ <https://www.ipp.hit-u.ac.jp>

Thank You!

一橋大学経済学研究科
公共政策プログラム

 <https://www1.econ.hit-u.ac.jp/ppp/>